



モデル 131 および全 300 シリーズ一体型
オイルセパレータ設置説明書: 密封型

1. セパレータを暖かくて風通しのないエリアに置くか、または断熱材でセパレータを包んでください。
2. セパレータを、コンプレッサとコンデンサの間にコンプレッサに近く、しかも迂回パイピングの上流(手前)に垂直に設置します。
3. 振動の可能性を最小限にするために、セパレータとパイピングを締めてサポートします。
4. セパレータに出入りする管は、セパレータ接続部サイズと同じ直径でなければなりません。
5. コンプレッサに戻るオイルを測定するには、毛細管チューブ、定量オリフィス、時限ソレノイドなどを含む様々な方法があります。これはアプリケーションに合わせて、必要なサイズでテストしてお使いください。
6. ろう付けの最中、セパレータは冷たくしておいてください。
7. セパレータがコンデンサより低い位置にある場合は、液体冷媒がセパレータに入らないように注意してください。
8. 新しいセパレータのオイルレベルは頻繁にチェックしてください。

ご質問があります？ 1-800-552-9300、630.293.5910 で電話するか、または temprite@temprite.com メールでご連絡ください。